

整理番号	45-1	事務事業名	中央公民館管理運営事業	作成部署	生涯学習部 社会教育課	電話	内線 8 8 9	
事務区分	■自治事務	□法定受託事務	部長職名	川幡 博行	課長職名	部長取り扱い	作成日	平成21年5月29日
事務事業開始年度	S49	根拠法令等	社会教育法により、管理運営の実施					
〃 終了予定年度								

【 1 計 画（プラン）】

上位施策との関連 (総合計画体系)	(第 4 章)	豊かな心と個性ある文化をはぐくむまち
	(第 3 節)	社会教育
	(第 4 施策)	公民館活動の充実
目的	対 象 (誰、又は何を)	市民（中央公民館・西の里公民館）
	意 図	※ 何をねらっているのか。対象をどのような状態にしたいのか。  市民が利用しやすい公民館の施設管理に努めるとともに、学習指導の機能を活かし、市民の学習機会づくりの充実を図る。
手段	平成20年度まで	※ 市が行った事務事業（団体補助等の場合は、その補助金による団体の活動内容）  ・生涯学習アドバイザー会議 3回 ・管理委託業務、日常清掃 ・定期清掃委託
	平成21年度	※ 市が行う事務事業（団体補助等の場合は、その補助金による団体の活動内容）  ・生涯学習アドバイザー会議 ・管理委託業務、日常清掃 ・定期清掃委託

【 2 実 施（ドゥ）】

(単位：千円)

【事業費の推移】		19年度決算	20年度決算	21年度予算	22年度の予定
直接事業費	国支出金				
	道支出金				
	地方債				
	その他特財	475	1,420	1,423	1,423
	一般財源	17,371	11,184	8,636	8,636
	① 合計	17,846	12,604	10,059	10,059
人件費 (概算)	② 人数(年間)	0.40	0.40	0.40	0.40
	③ 1人当り年間平均人件費	9,000	9,000	9,000	9,000
	④ =②×③	3,600	3,600	3,600	3,600
	総事業費 ①+④	21,446	16,204	13,659	13,659

【事務事業を評価する指標（ものさし）】		指 標 値				
	指 標 名	単位	目標値	20年度(確定値)	21年度(予定値)	22年度(予定値)
基本指標						
活動指標	① 委託管理業務、日常清掃実施日	日	314	303	314	314
	② 公民館利用者人数	人	31,000	25,829	31,000	31,000
	③					
	④					
成果指標	① 利用者1人当たりの事業費 公民館運営総事業費÷利用者合計	円	440	627	440	440
	②					
	【指標の定義（算式等）】					
	③					
	【指標の定義（算式等）】					

### 【3 評価（チェック）】

整理番号

45-1

チェック項目		評点	平成20年度における評価（現状と課題）
妥当性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民や社会の要求に合致しているか</li> <li>・上位施策を達成するために必要な事務事業か（目的妥当性の度合）</li> <li>・行政が関与しなければならない事務事業か（公共性・公益性の度合）</li> </ul>	4	社会教育活動の拠点施設として、市民の学習要求に応えるため、施設の適切な維持管理と指導体制の充実が求められている。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成果指標値から見て、目標の達成度はどの程度か（達成度合）</li> <li>・目的を達成するための手段（実施方法）は有効か（手段有効度合）</li> </ul>	3	利用者に固定化が見られ、横ばい状況にあるが、市民の身近な学習施設としての役割を果たしている。施設の老朽化が進んでいることから、より学習しやすい環境の整備を図る必要がある。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・投入した予算や人員に見合った効果が得られているか（費用対効果の度合）</li> <li>・効率的な方法で実施しているか（同じ経費でもっと効率的な方法はないか）</li> </ul>	3	非常勤職員及び一部委託により日常の施設管理及び指導を行っており、効率的に進められている。
公平性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受益者負担は適正か</li> <li>・当該事業による利益が、特定の個人や団体に偏っていないか</li> </ul>	3	市全体の使用料・手数料の見直しに合わせ、適切な受益者負担を求める。
評点区分	4 適切      3 概ね適切      2 改善の余地がある      1 不適切		

【法律で実施が義務付けられている事務事業か】	<input type="checkbox"/> 法律の義務付けあり <input checked="" type="checkbox"/> 法律の義務付けなし
------------------------	--

【民間活力の活用性評価】 (事業担当部局が評価)	<input type="checkbox"/> 民間等での実施または市民等との協働の可能性はない。 <input checked="" type="checkbox"/> 民間等での実施または市民等との協働が可能である。 <input type="checkbox"/> 民間等で実施または協働して取り組むべきである。 <input type="checkbox"/> 現在一部民間等で実施している。または市民等と協働して実施している。
-----------------------------	--

【参考】	事務事業担当部局による評価	外部評価委員会による評価	内部評価委員会による評価
前年度の総合判定	現状継続		現状継続

### 【4 総合判定と今後の方向性（アクション）】

【外部評価】 (外部評価委員会による評価)	
総合判定 (方向性)	<input type="checkbox"/> 拡大重点化 <input type="checkbox"/> 現状継続 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input type="checkbox"/> 終了
今後の方向性に対する意見	

【自己評価】 (事務事業担当部局による評価)			
総合判定 (取組)	<input type="checkbox"/> 拡大重点化 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 現状継続 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 終了		
平成22年度に向けた具体的な取組 (課題と解決方法等)			
施設の老朽化については、公民館大規模改修工事より対応していく。また、施設の維持管理方法については、管理業務委託を導入する方向で検討を行なう。			

【内部評価】 (内部評価委員会による評価)			
総合判定 (方向性)	<input type="checkbox"/> 拡大重点化 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input type="checkbox"/> 現状継続 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 終了		
平成22年度に向けた具体的な方向性			